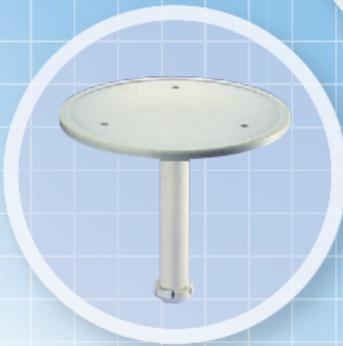
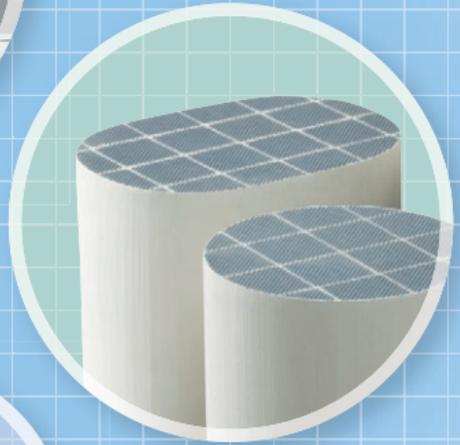


株主の皆様へ

2010年度(第145期)

中間報告書

(2010年4月1日から2010年9月30日まで)





株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループの第145期第2四半期累計期間の業績をとりまとめましたので、その概要をご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間における日本経済は、各国の景気刺激策の効果や好調な新興国経済に支えられ、緩やかな回復基調をたどりました。

このような状況のもと、当社グループの連結売上高は、前年同期比16.0%増の1,199億76百万円となりました。これは主としてセラミックス事業で、自動車販売台数の増加を背景に自動車排ガス浄化用セラミックスやSiC製ディーゼル・パーティキュレート・フィルタ（DPF）等の需要が大幅に増加したほか、エレクトロニクス事業におきましても、半導体市況の回復を受け半導体製造装置用セラミックスの需要が増加したこと等によります。他方、電力関連事業では、一部大型案件の繰延べ等により、がいし及びNAS[®]電池の出荷が大幅に減少し、前年同期比で減収となりました。

連結利益は、電力関連事業の減少や為替円高等の影響はありましたものの、セラミックス事業とエレクトロニクス事業の増加により、当社グループの営業利益は前年同期比163.7%増の165億51百万円、経常利益は同146.9%増の144億15百万円、四半期純利益は同193.6%増の109億83百万円となりました。なお、当第2四半期末の配当金につきましては、当期の業績及び今後の業績見通しを総合的に勘案した結果、前年同期比で1株あたり2円増配し、10円とさせていただきます。

今後の日本経済は、自動車インセンティブ等の政策効果の剥落や為替円高に加え、欧米の景気減速や中国経済の成長鈍化も懸念され、先行きは不透明感が強まっております。当社グループにおきましては、中国におけるがいし大口案件の遅れや、NAS[®]電池の国内外における案件の見直しにより、電力関連事業の業績が大幅に悪化する見通しです。また、ここまで堅調に推移してきた自動車関連製品を中心としたセラミックス事業やエレクトロニクス事業につきましても、先行きを慎重に見極める必要があり、現時点での通期業績見通しについては、売上高は前期比8.3%増の2,550億円、営業利益は同27.9%増の300億円、経常利益は同20.7%増の300億円、当期純利益は同32.0%

増の235億円と増収増益となる見通しです。また資本効率を示す経営指標ROEにつきましては、前期と比して1.6ポイント改善し7.7%となる見込みです。

当社グループが対処すべき課題は、事業環境の急激な変化に対応するとともに構造革新に挑戦して抜本的なコスト削減を推進し、収益力の回復と成長を実現することです。セラミックス事業及びエレクトロニクス事業におきましては、市況の回復とコストダウン効果から順調にその成果を上げつつあります。一方、がいし及びNAS®電池につきましては、これまで堅調に推移してきた需要が谷間を迎え、円高の影響もあり、現下大幅な事業環境の変化に直面しています。このため、生産技術や設備の抜本的な改善を含めた更なる構造革新を加速し、業績の早期改善に注力してまいります。

地球環境保全への意識の高まりを追い風に、環境貢献製品の提供を通じて企業価値を向上し、連結事業運営に基づく資本効率重視、株主重視の経営を推進してまいります。株主各位におかれましては、なにとぞ倍日のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

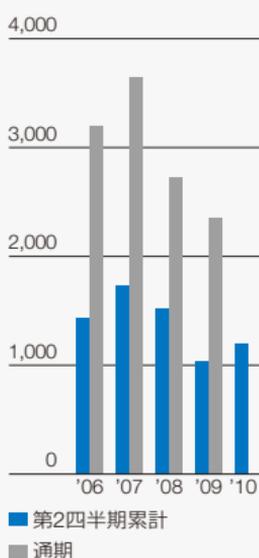
2010年12月

取締役社長

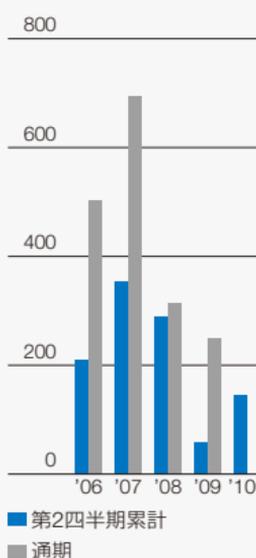
松下 篤

連結財務ハイライト

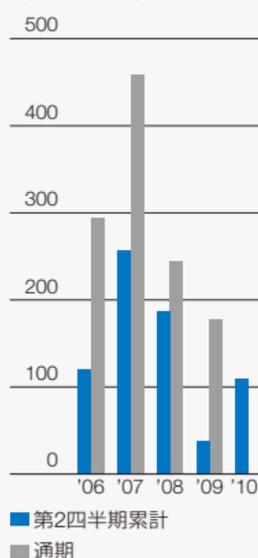
売上高(単位:億円)



経常利益(単位:億円)



四半期純利益・
当期純利益(単位:億円)



電力関連事業部門

当事業の連結売上高は、296億30百万円と前年同期に比べて24.3%減少しました。

がいは国内50万Vの大口案件の減少や中国市場での需要減等により減収となりました。NAS®電池は海外案件の端境期にあたり減収となりました。

連結営業利益は、がいは・NAS®電池の落込みに加えて円高影響もあり前年同期の36億84百万円の黒字から42億48百万円の営業損失となりました。



電力貯蔵用NAS®電池

セラミックス事業部門

当事業の連結売上高は、594億33百万円と前年同期に比べて34.3%増加しました。

自動車関連製品は、各国のインセンティブ効果に加えて新興国を中心とした自動車販売台数の増加により大幅な増収となりました。産業プロセス関連は、客先設備投資が低調で減収となりました。

連結営業利益は、売上高の大幅な増加により前年同期比397.1%増の153億94百万円となりました。



ディーゼル・パティキュレート・フィルタ（DPF）

エレクトロニクス事業部門

当事業の連結売上高は、311億58百万円と前年同期に比べて54.5%増加しました。

ベリリウム銅展伸材は市況回復により増収、半導体製造装置用セラミックス製品は半導体メーカーの設備投資回復による需要増により増収、カラープリンター用機能部品はプリンターの販売台数増加により増収、双信電機は産業機器向けや鉄道・カーエレクトロニクス向けの需要が回復し増収となりました。

連結営業利益は、売上高の増加により円高影響を吸収して、前年同期の5億16百万円の営業損失から53億90百万円の黒字となりました。



半導体製造装置用セラミックス

四半期連結貸借対照表 (2010年9月30日現在)

(単位:百万円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|-----------------|----------------|-----------------|----------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 流動資産 | 257,255 | 流動負債 | 69,026 |
| 現金及び預金 | 70,574 | 支払手形及び買掛金 | 23,971 |
| 受取手形及び売掛金 | 47,454 | 短期借入金 | 7,688 |
| 有価証券 | 41,588 | 1年以内返済予定長期借入金 | 4,000 |
| たな卸資産 | 71,908 | 未払法人税等 | 2,252 |
| その他 | 25,828 | 引当金 | 5,718 |
| 貸倒引当金 | △99 | その他 | 25,395 |
| 固定資産 | 216,833 | 固定負債 | 91,470 |
| 有形固定資産 | 137,017 | 社債 | 20,000 |
| 建物及び構築物 | 47,823 | 長期借入金 | 44,107 |
| 機械装置及び運搬具 | 48,152 | 退職給付引当金 | 16,455 |
| その他 | 41,041 | その他 | 10,907 |
| 無形固定資産 | 2,309 | 負債合計 | 160,496 |
| 投資その他の資産 | 77,506 | 純資産の部 | |
| 投資有価証券 | 49,873 | 株主資本 | 329,121 |
| その他 | 27,887 | 資本金 | 69,849 |
| 貸倒引当金 | △254 | 資本剰余金 | 85,136 |
| 資産合計 | 474,088 | 利益剰余金 | 188,447 |
| | | 自己株式 | △14,310 |
| | | 評価・換算差額等 | △32,613 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 3,484 |
| | | 繰延ヘッジ損益 | 29 |
| | | 為替換算調整勘定 | △36,126 |
| | | 新株予約権 | 704 |
| | | 少数株主持分 | 16,378 |
| | | 純資産合計 | 313,591 |
| | | 負債純資産合計 | 474,088 |

(百万円未満切捨)

四半期連結損益計算書 (2010年4月1日から2010年9月30日まで)

(単位:百万円)

| 科目 | 金額 |
|---------------------|----------------|
| 売上高 | 119,976 |
| 売上原価 | 79,332 |
| 売上総利益 | 40,644 |
| 販売費及び一般管理費 | 24,092 |
| 営業利益 | 16,551 |
| 営業外収益 | 2,889 |
| 営業外費用 | 5,025 |
| 経常利益 | 14,415 |
| 特別利益 | 21 |
| 特別損失 | 158 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 14,279 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 3,332 |
| 法人税等調整額 | △490 |
| 少数株主利益 | 453 |
| 四半期純利益 | 10,983 |

(百万円未満切捨)

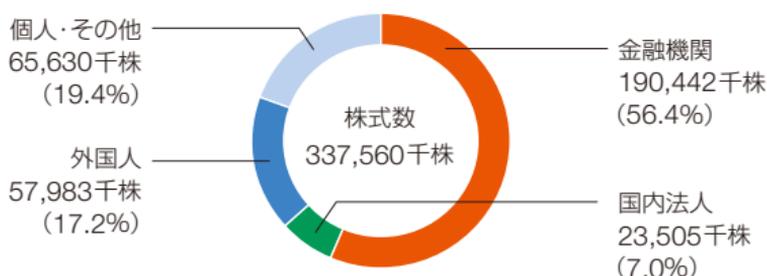
大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 32,023 | 9.81 |
| 第一生命保険株式会社 | 27,457 | 8.41 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 27,148 | 8.31 |
| 明治安田生命保険相互会社 | 18,695 | 5.72 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 10,292 | 3.15 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 5,639 | 1.73 |
| 日本生命保険相互会社 | 5,391 | 1.65 |
| SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT— TREATY CLIENTS | 5,371 | 1.64 |
| 野村信託銀行株式会社(投信口) | 4,748 | 1.45 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 4,165 | 1.28 |

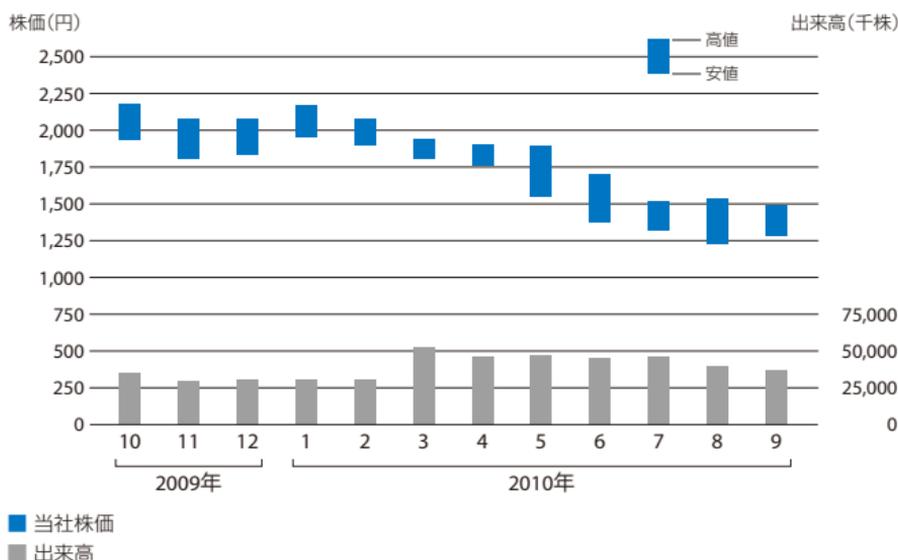
- (注) 1. 当社は、自己株式10,964千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 上記持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数(10,964,407株)を控除した株数を基準として算出し、小数点第3位以下を切り捨てとしております。

株式の情報

発行可能株式総数 735,030,000株
 発行済株式の総数 337,560,196株
 株主数 31,827名



株価の推移



会社概要

| | | | |
|------|-----------------------------------|-------|--|
| 表記社名 | 日本ガイシ株式会社 NGK INSULATORS, LTD. | | |
| 商号 | 日本碍子株式会社 | | |
| 代表者 | 代表取締役会長 | 柴田 昌治 | |
| | 代表取締役社長 | 松下 雋 | |
| | 代表取締役副社長 | 加藤 太郎 | |
| | 代表取締役 | 浜本 英嗣 | |
| | 代表取締役 | 岡本 貫之 | |
| 創立 | 1919年5月5日(大正8年) | | |
| 資本金 | 69,849百万円 | | |

役員

| | | | |
|----------|-------|---------|---------|
| | | | *は代表取締役 |
| * 取締役会長 | 柴田 昌治 | 取締役 | 坂部 進 |
| * 取締役社長 | 松下 雋 | 取締役 | 齋藤 英明 |
| * 取締役副社長 | 加藤 太郎 | 取締役 | 岩崎 良平 |
| * 取締役 | 浜本 英嗣 | 取締役(社外) | 小川 宏嗣 |
| * 取締役 | 岡本 貫之 | 常勤監査役 | 額 満 |
| 取締役 | 水野 文行 | 常勤監査役 | 和田 洋 |
| 取締役 | 藤戸 宏 | 監査役(社外) | 平井 康之 |
| 取締役 | 伊夫伎光雄 | 監査役(社外) | 田中 節夫 |
| 取締役 | 浜中 俊行 | | |

執行役員

| | | | |
|----------|-------|--------|----------|
| | | | *は取締役を兼務 |
| * 社長 | 松下 雋 | 執行役員 | 阪井 博明 |
| * 副社長 | 加藤 太郎 | 執行役員 | 大島 卓 |
| * 専務執行役員 | 浜本 英嗣 | * 執行役員 | 坂部 進 |
| * 専務執行役員 | 岡本 貫之 | * 執行役員 | 齋藤 英明 |
| * 専務執行役員 | 水野 文行 | * 執行役員 | 岩崎 良平 |
| * 専務執行役員 | 藤戸 宏 | 執行役員 | 小沢 靖 |
| * 常務執行役員 | 伊夫伎光雄 | 執行役員 | 福井 治男 |
| * 常務執行役員 | 浜中 俊行 | 執行役員 | 高橋 伸夫 |
| 常務執行役員 | 武内 幸久 | 執行役員 | 大口 幸泰 |
| 常務執行役員 | 宝池 隆史 | 執行役員 | 蟹江 浩嗣 |
| | | 執行役員 | 横井 公二 |
| | | 執行役員 | 石川 修平 |

株式メモ

| | |
|------------------------|---|
| 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月 |
| 剰余金の配当基準日 | 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711(通話料無料) |
| 公告方法 | 電子公告により当社ホームページ(http://www.ngk.co.jp/IR/kessan)に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により電子公告することができない場合は、日本経済新聞および名古屋市において発行する中日新聞に掲載いたします。 |

株式に関するお手続きについて

1 特別口座に記録された株式

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、下記連絡先までお問合せください。

| お手続き、ご照会の内容 | お問合せ先 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・特別口座から一般口座への振替請求・単元未満株式の買取・買増請求・住所・氏名等のご変更・特別口座の残高照会・配当金の受領方法の指定* | 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10番11号 ☎ 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00-17:00) |
| <ul style="list-style-type: none">・郵送物等の発送と返戻に関するご照会・支払期間経過後の配当金に関するご照会・株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿管理人 手続き用紙のご請求方法 <input type="checkbox"/> 音声自動応答電話によるご請求 ☎ 0120-244-479 (通話料無料) <input type="checkbox"/> インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ |

*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

2 証券会社等の口座に記録された株式

株券電子化に伴い、証券会社等の口座に記録された株式の各種お手続きにつきましては、一部を除き原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

| お手続き、ご照会の内容 | お問合せ先 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">・郵送物等の発送と返戻に関するご照会・支払期間経過後の配当金に関するご照会・株式事務に関する一般的なお問合せ | 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10番11号 ☎ 0120-232-711 (通話料無料) (平日9:00-17:00) |
| ・上記以外のお手続き、ご照会等 | 口座を開設されている証券会社等にお問合せください。 |